

(様式第4号)

上田中央地域協議会 会議概要

1 審議会名	上田中央地域協議会
2 日時	平成28年1月21日 午後1時30分から午後3時30分まで
3 会場	中央公民館 3階 大会議室
4 出席者	岩野委員、太田委員、河田委員、神林委員、久保田委員、栗内委員、坂下委員、篠原委員、樋村委員、古川委員、宮坂委員、宮島委員、
5 市側出席者	神林地域振興政策幹、北沢市民参加・協働推進課長補佐、武捨市民参加・協働推進担当課長補佐、北沢市民参加・協働推進担当係長、樋口市民参加・協働推進担当主事
6 公開・非公開	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 ・ <input type="checkbox"/> 一部公開 ・ <input type="checkbox"/> 非公開
7 傍聴者	0人 記者 1人
8 会議概要作成年月日	平成28年1月28日

協 議 事 項 等

会議次第

1 開会

2 会長あいさつ

3 協議

(1)地域内分権の推進について

- ・担当課より資料を基に説明(担当:市民参加・協働推進課)
- ・以下、質疑応答

(委員) 今後はどのような動きになるか。

(担当課) 住民自治組織を設立する為に一番大事な事は規約、組織。組織の構成・立ち上げに誰がつくのか決まれば設立までたどり着く。立ち上げの人は各部会で検討中。

(委員) 規約が重要だという事だが、部会ごとの規約になるのか。

(担当課) 部会ごとではなく、住民自治組織全体としての規約。

(委員) 立ち上げ時の住民自治組織のメンバー人選はどうするか。若い方や女性も積極的にいれたい。

(担当課) 多様な組織から、年代も幅広く人選する。

(委員) 地域経営会議準備金の運営費はどうなるか

(担当課) 準備会経費は地域経営会議交付金を設け、1地区50万+人口1万人につき10万。中央地区に関しては、80万円になる。また、地域担当職員の配置や住民自治組織に向けた一定の交付金はお渡しする予定である。

(委員) 他地域で準備している皆様は楽しそうか。意欲的か。

(担当課) この先、自分達が本当に設立できるのかという不安の中進んでいるが、それぞれ得意分野の部会に入っているから徐々に意見も出てきて、非常に意欲的に活動していただいている。

(委員) 今まで自治連でやっていることと同じ事をやるのではないか。自治会のメリットがあるのか。モデル地区も進行中なので、具体的な経過と結果がないとよくわからない。

(担当課) 行政としてもこれまでやってきたことを見直す時期にきている。全てを住民の皆様に行ってもらうのではなく、今やっているものをどうやって活かしていけばよいか、さらに充実させるにはどうしたらよいかを考えていければよいと思う。

(委員) 準備会から住民自治組織になり運営していくイメージがつかめない。素人の役員が手を出せない課題の場合、どのように動くのか。

(担当課) 住民自治組織では手が出せず、県へ依頼するものも出てくると思う。住民ができること、行政に任せること、わがまち魅力アップのように住民と行政と一緒にできることを考えていきたい。また、地域担当職員を配置して、それについて対応することも考えている。

(委員) 住民自治組織としてやることになれば、役職としてやるわけか。

(担当課) どのような形でやっていくのかは、地域の皆様で考えていただかなければならないことだと思っている。町中でイベントが盛んに行われているように、住民の皆様の主体性ができている中、積極的に住民自治組織の中に入っていただければと思っている。

(2)その他

・事務局から平成28年度のわがまち魅力アップの募集について連絡

4 当面の日程

ア	2月18日(木)	13:30	地域協議会	中央公民館	2階	第1会議室
イ	3月16日(木)	13:30	地域協議会	中央公民館	2階	第1会議室

5 閉会